

人が輝き まちが輝き 明日に輝く やまつり町

12 December
2016

平成28年12月2日発行
(毎月第1金曜日発行)
No.669

広報

やまつり

Public
Relations
Yamatsuri

【特集】矢祭もったいない図書館10年の歩み
読書のまちの拠点

特集 矢祭もったいない図書館10年の歩み 読書のまちの拠点

「矢祭町子ども読書の街・人づくり宣言」

- ① 読書を通じて語り合い、家族のきずなをふかめます。
- ② 故郷をあいし、いのちをいつくしむ、こころ豊かな子どもたちをそだてます。
- ③ 本の力で、未来にはばたく子どもたちの、夢と希望をはぐくむまちをつくります。

(平成21年12月19日矢祭町子ども読書の街・ひとつくり推進大会にて採択)



全国からの善意に 支えられた10年

平成17年の矢祭町第3次総合計画による町民アンケートの結果から、「町立図書館の開設」という要望が大多数寄せられたことを受け、当時の武道館を地域開放型交流施設として改築し、平成19年1月14日に開館した「矢祭もったいない図書館」。来年(平成29年)1月14日で開館10年を迎えます。

当時は、町の所有図書7,000冊以外に新たな図書を購入することは難しい状況でしたが、毎日新聞社福島支局長から「もったいない運動」キャンペーンの一環として町への図書寄贈が提案され、記事としても掲載されたことで、全国から40万冊を超える図書の寄贈へとつながりました。

これにより、本の購入費ゼロでの図書館開館を実現することができ、その後も今日まで、多くの方の善意による図書の寄贈で「矢祭もったいない図書館」は支えられています。

矢祭もったいない図書館の概要

所在地 矢祭町大字東館字石田25

☎0247-46-4646

開館日 平成19年1月14日

蔵書数 458,900冊(平成28年3月末)

拠点の始まり

町立図書館開館への想いと
全国からの善意への感謝

町民の協力で 40万の図書を整理

毎日新聞全国版に掲載された図書の寄贈を呼びかける記事により、山村開発センターに集められ、山のように積み重ねられた図書の数々。これらの図書は、町職員だけの力では整理・選別することは難しく、町内の文化団体や消防団員、町民ボランティアのみならずの協力により整理されました。

やはりここにも多くの善意があり、町立図書館を開館したいという町民の想いと全国からのもつたない精神に対する感謝や敬意が感じられます。



◀全国から送られてきた寄贈図書と図書の整理をする町民ボランティアのみなさん。



矢祭もつたない図書館落成式での小学生によるくす玉割。

開館後9か月で来館者1万人
その後も続く全国からの善意

難題を乗り越え 開館を迎える

本の購入費ゼロという難題を乗り越えて、待望の開館を迎えた矢祭もつたない図書館には、たくさんの方が訪れるようになり、開館から9か月で来館数1万人を突破しました。翌年にはライブラリー・オブ・ザ・イヤー2007優良図書館「優秀賞」を受賞し開館の年に花を添えました。

その後も様々な事業を展開し、表彰などをいただきながら歩んできた10年でしたが、その間も全国からの善意は変わらず続けられ、一時寄贈を停止しなければならぬ程 तकさんの図書が送られてきていました。

矢祭もつたない図書館10年の歩み

平成19年1月	「矢祭もつたない図書館」開館 町の委託事業により「矢祭もつたない図書館管理運営委員会」の運営が開始 寄贈冊数40万冊を超過 来館者1万人達成
平成20年2月	「矢祭もつたない図書館」1周年記念講演会の開催
平成21年2月	「矢祭もつたない図書館」2周年記念行事の開催
2月	「矢祭もつたない図書館の歌」作成 東館小「学びの質を高める学習指導」との連携事業開始
4月	「子ども読書の街づくり」推進委員会設立
5月	「第1期生矢祭町子ども司書講座」事業開始（14人） 来館者3万人達成
7月	「第1期生矢祭町子ども司書講座」事業開始 講演社おはなし隊 キャラバンカー 贈呈
7月	「第1期生矢祭町子ども司書講座」事業開始
8月	「第1回手づくり絵本コンクール」事業開始
9月	学校・幼稚園等支援による読書推進事業開始
12月	矢祭町子ども読書の町・ふるさと人づくり推進大会開催（第1回手づくり絵本コンクール表彰式）
平成22年2月	「第1期生矢祭町子ども司書」認定式 「子ども読書活動優秀実践図書館」文部科学大臣表彰受賞
4月	「第2期生矢祭町子ども司書講座」事業開始（19人） 第1回手づくり絵本コンクール最優秀作品1,000部製本
5月	「第2回手づくり絵本コンクール」事業開始
8月	「第2期生矢祭町子ども司書」認定式 「子ども読書活動優秀実践図書館」文部科学大臣表彰受賞
7月	「第1回手づくり絵本コンクール」事業開始
9月	講演社・もつたない図書館 キャラバンカー合同おはなし会 矢祭もつたない図書館 「家読まつり」開催
11月	矢祭町子ども読書の町・ふるさと人づくり推進大会開催（第2回手づくり絵本コンクール表彰式）
12月	「第2期生矢祭町子ども司書」認定式 図書館キャラバンカーによる被災避難者支援活動
平成23年2月	「第3期生矢祭町子ども司書講座」事業開始（16人）
3月	
5月	

拠点を伝える

矢祭もったいない図書館
開館10周年記念事業
「やまつりえほんフェスタ」

開催日 12月10日(土)午後1時～
場所 ユーパル矢祭(2F多目的ホール)

内容 ①矢祭もったいない図書館
開館10周年記念式典
②第8回矢祭もったいない図書館
手づくり絵本コンクール表彰式
③手づくり絵本コンサート
(手づくり絵本朗読など)

その他 絵本の販売や柳田邦男先生とあべ
弘士さんのサイン会を開催します。



1 入り口の掲示板とおすすめ本、表彰状等
2本の貸出し等を行う受付カウンター
3乳幼児用のテーブルがあるスペース
4本を寄贈した方の名前の書かれたガラス

平成19年10月28日に宣言された「読書の町矢祭宣言」

『読書の町矢祭宣言』

1. 全国からの寄贈による「矢祭もったいない図書館」は町の大きな財産であり、私たち町民は全国の善意に感謝し、子々孫々に伝えていきます。
2. 「矢祭もったいない図書館」を知の拠点とし、町民が書物に親しみ、書物を通して自分で問題解決する能力を身につけます。
3. 幼稚園児・保育所児童に読書の楽しさを伝え、瑞々しい感性を育ませるために読み聞かせに取り組みます。
4. 児童・生徒が夢を持って逞しく成長できるように学校で朝の読書に取り組み、読書の習慣を育みます。
5. 読書を通して家族の絆を深めるために毎月第3日曜日を「矢祭読書の日」とします。
6. 赤ちゃんから高齢者まで読書の楽しさや大切さ、心の豊かさを育てていくために、各集会施設に「矢祭もったいない文庫」を開設し、読書を通して地域の人々のつながりを深めます。

全国の善意を 次世代に伝える

平成19年に宣言された「読書の町矢祭宣言」(右記)にあるように、町の大きな財産となったこの場所と全国からの善意を次世代に伝えていくことが重要です。

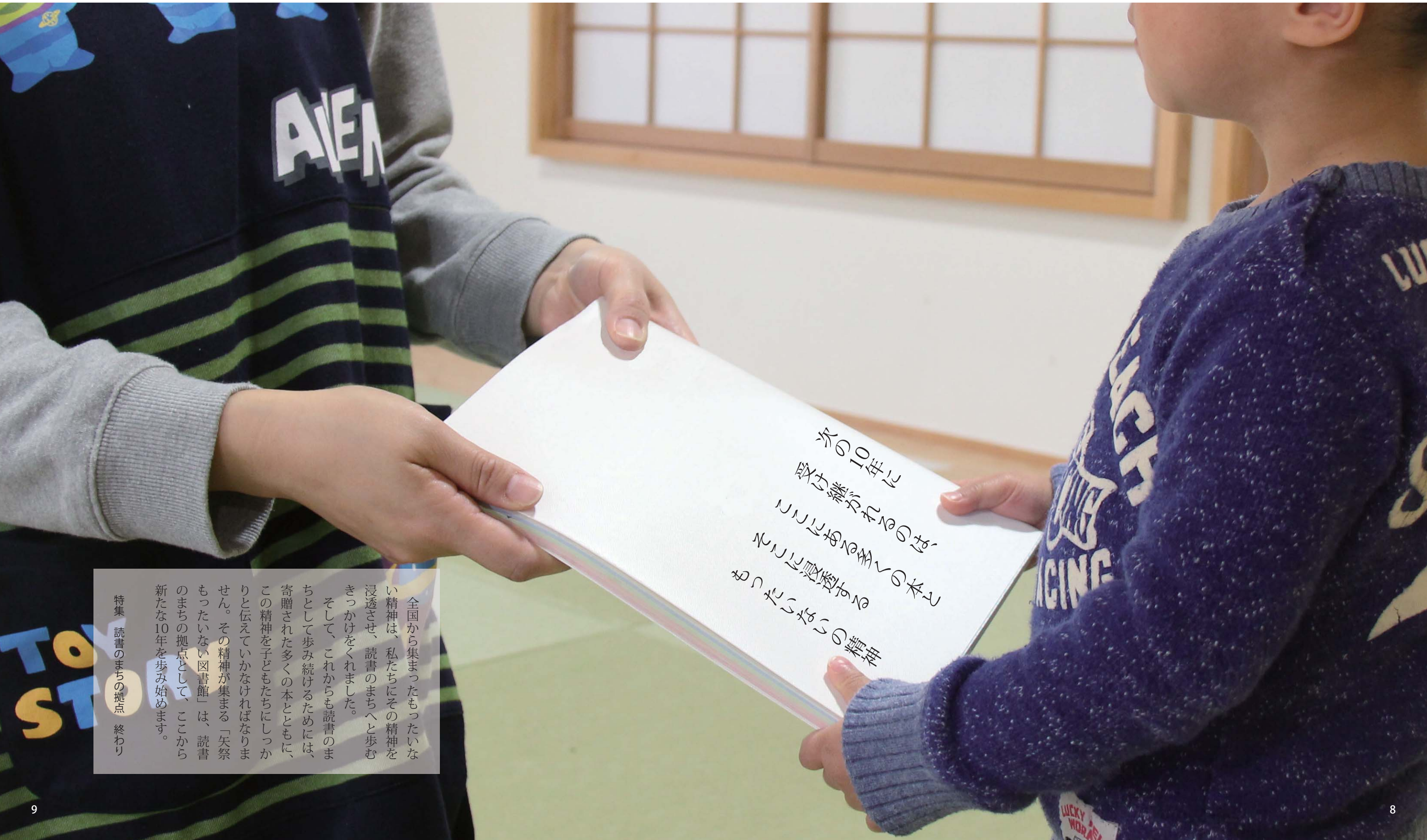
これまで8期続く「矢祭子ども司書講座」や「手づくり絵本コンクール」など図書館の事業の中では、子どもたちに本の大切さや楽しさを通して、このことを伝えていきます。今は当たり前のように存在している図書館ですが、全国の善意があったからこそあるものだというのを忘れずに伝えることが大事です。また、そこで生まれ、根づいてきたもったいないという精神も一緒に伝えていくべきものではないでしょうか。



第8期矢祭子ども司書の6人

平成29年1月	12月	6月	6月	4月	3月	平成28年2月	12月	6月	平成27年3月	12月	6月	平成26年2月	12月	6月	平成25年3月	12月	6月	平成24年3月	12月	6月	6月	6月	
矢祭もったいない図書館開館10周年を迎える	矢祭もったいない図書館開館10周年記念事業「やまつりえほんフェスタ」開催(第8回手づくり絵本コンクール表彰式)	「第8期生矢祭子ども司書講座」事業開始(6人)	「第8回手づくり絵本コンクール」町の運営へ	図書館管理運営委員会」の運営から	「第7期生矢祭子ども司書」認定式町の委託事業による「矢祭もったいない図書館管理運営委員会」の運営が終了	「第7期生矢祭子ども司書」認定式	「第7期生矢祭子ども司書講座」事業開始(7人)	「第7回手づくり絵本コンクール」表彰式	「第6期生矢祭子ども司書」認定式	「第6回手づくり絵本コンクール」事業開始	「第6期生矢祭子ども司書講座」事業開始(11人)	「第5期生矢祭子ども司書」認定式	「第5回手づくり絵本コンクール」事業開始	「第5期生矢祭子ども司書講座」事業開始(11人)	「第4期生矢祭子ども司書」認定式	「第4回手づくり絵本コンクール」事業開始(10人)	「第4期生矢祭子ども司書講座」事業開始	「第3期生矢祭子ども司書」認定式	「第3回手づくり絵本コンクール」表彰式	来館者5万人達成	学校児童との読書交流会に参加	「第3回手づくり絵本コンクール」事業開始	キャラバンカーと子ども司書が、埼玉三郷市瑞木小学校を訪問、福島県広野町からの震災避難している児童の支援と瑞木小学校児童との読書交流会に参加





全国から集まったもったいない精神は、私たちにその精神を浸透させ、読書のまちへと歩むきっかけをくれました。
そして、これからも読書のまちとして歩み続けるためには、寄贈された多くの本とともに、この精神を子どもたちにしつかりと伝えていかなければなりません。その精神が集まる「矢祭もったいない図書館」は、読書のまちの拠点として、ここから新たな10年を歩み始めます。

特集 読書のまちの拠点 終わり

▶ PLAYER'S INTERVIEW ◀



第10区
鈴木 貴史さん

有名選手が多く、初めて走る区間を走れたことは良い経験だったと思っています。昨年出場できなかったのですが、今年は十分練習を重ねて臨みましたが、思ったより自分のペースで走れなかったことが悔やまれます。

去年の走りがふがいなかったと感じていたこともあり、挽回するつもりで走りました。福島大学の先輩からもらったアドバイスを活かし、良いラストパートかけることができたので、思い通りの走りができました。



第12区
藤田 剛志さん



第2区
菊池 拓哉さん

今年はエース区間と言われる2区を走ることになり、とてもプレッシャーを感じていましたが、序盤は良いペースで走ることができました。体調が万全ではない中でも自分の走りはできていたと思います。

去年の大会と同じ区間を走りましたが、ペースが乱れてしまい1分程遅い記録となりました。しかし、試走で走った時よりは速く走ることができたのでその点は良かったなと思っています。



第15区
檜山 椋華さん

ふくしま駅伝矢祭町チーム



総合45位 町の部25位

第16区 8.4km
鈴木 修宏さん



第11区 3.9km
檜山 侑那さん



第9区 3.0km
熊田 真央さん



第5区 6.7km
菊池 竜馬さん



第3区 5.8km
鈴木 航志郎さん



第1区 4.0km
金澤 舞さん



たばこをやめたらこんないいことが
あなたにも見つかる
禁煙の先に新たな喜び

平成24年度国民健康・栄養調査において福島県の習慣的喫煙者の割合は、全国ワースト1位でした。
矢祭町においては、毎年5月末の禁煙週間に併せて、受動喫煙防止のためのご協力をお願いしています。また、今年度は、8月に実施しました特定健康診査で、禁煙に成功した269人に、たばこをやめてよかったことには、どんなものがあるかについてのアンケートを実施しました。

表1 アンケート回答者男女別・年齢別内訳

年齢	総数	男性	女性
30～39歳	10	1	9
40～49歳	14	11	3
50～59歳	25	24	1
60～69歳	88	79	9
70～79歳	91	90	1
80歳以上	41	40	1
計	269	245	24

表2 アンケート回答結果(たばこをやめて良かったこと)

項目	総数	男性	女性
①体に良い	171 (63.6%)	154 (62.9%)	17 (70.8%)
②お金がかからない	122 (45.4%)	107 (43.7%)	15 (62.5%)
③肩身が狭くなくなった	68 (25.3%)	58 (23.7%)	10 (41.7%)
④吸う場所を捜さなくてよい	98 (36.4%)	87 (35.5%)	11 (45.8%)
⑤家族の健康に良い	126 (46.8%)	123 (50.2%)	3 (12.5%)
⑥臭いなくなる	131 (48.7%)	117 (47.8%)	14 (58.3%)
⑦吸えない苦しみが無い	70 (26.0%)	58 (23.7%)	12 (50.0%)



◀「受動喫煙のない社会を目指して」ロゴマーク。このロゴマークは、受動喫煙防止対策の必要性という共有認識を拡大し、受動喫煙のない社会を目指すことに多くの人が賛同でき、社会的機運を向上するために制作されたものです。

アンケート結果から

男女とも①体に良いと感じている人が6割以上と最も多く、たばこの害については様々な報道がなされてきたので、健康のためにという意識は広がってきていると思われます。
男性では、⑤の家族の健康に良いと回答した人が半数を超え、受動喫煙防止に関心が高まってきていると言えます。全体を見ると、②お金がかから

ないという回答は4割以上で、たばこの値上げがきっかけでやめたという人もいました。また、⑥臭いなくなるでは、家族から喜ばれるという声がかかれました。
今回のアンケートで、自分では意識していなかった禁煙の価値に気づいた人も見られました。これから禁煙の喜びを知ることが増えていくと良いですね。

公共施設の受動喫煙防止は100%ならず

<県における公共施設の受動喫煙防止に関する実態調査結果>

福島県の禁煙に関する数値目標値は、県・市町村公共施設が施設内禁煙実施率100%、学校教育法に定める学校の敷地内禁煙実施率100%とされていますが、実際は目標としている値には達していない状況です。

①県・市町村の公共施設における施設内全面禁煙実施率

県・市町村の公共施設について、回答のあった1329施設のうち施設内全面禁煙を実施しているのは1203施設で全面禁煙率は90.5%

②学校教育法に定める学校の敷地内禁煙実施率

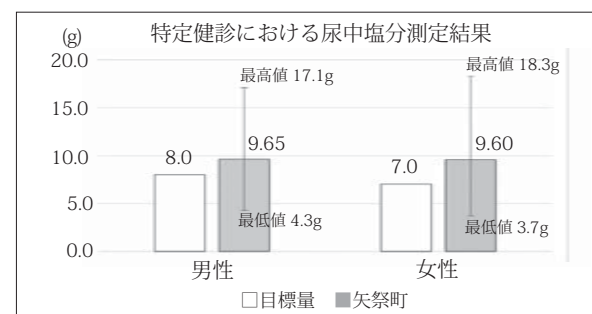
学校教育法第1条に定める学校について、回答のあった1082校のうち敷地内全面禁煙を実施しているのは1041校で敷地内全面禁煙率は96.2%

【特定健診で尿中塩分測定を実施しました】

今年の町の特定健診では、尿中塩分測定を実施しました。日本人の1日食塩摂取目標量は、成人男性8g、成人女性7g、高血圧の方は6g未満となっています。40～74歳の矢祭町民(664名)の塩分摂取平均値は9.6gでした。右グラフのとおり男性、女性ともに目標量より高い状況にあります。

塩分摂取が多いと、血管内皮機能が傷害される要因となります。血管を傷つけることは、動脈硬化(心臓・腎臓・脳)に繋がります。矢祭町では心疾患・脳血管疾患による死亡の割合が高いです。

動脈硬化予防のために食生活・生活習慣を振り返ることが重要です。10月から開始した「ふくしま県民カード(やまっぴー健康チャレンジ事業)」を健康づくりのために活用ください。



問い合わせ

山村開発センター ☎ 46-2097

3歳児健診の虫歯なしは23人中17人でした。



償却資産とは、事業を営んでいる会社や個人が、その事業のために所有している事業用資産で機械、器具、構築物などが該当します。事業用資産には門・フェンス・アスファルト舗装・看板なども該当します。事業を営んでいる事業主の方は必ず申告をお願いします。

申告書 既に申告している方は、12月中に申告書が郵送されます。申告書が届いていない方や新たに事業を始めた事業主の方は、ご連絡ください。申告書をお送りいたします。

申告対象 事業を営んでいる全ての業種の事業主は、申告しなければなりません。申告が分からない場合は担当までお問い合わせください。資産に異動がない場合でも提出してください。廃業・代表者変更などはその旨を申告書に記載してください。

提出期限 平成29年1月31日(火)

なお、申告書は、早目に提出

表1 種類別の例示(資産の一例)

資産の種類	例示
構築物	舗装路面、広告塔、プレハブ式事務所、ビニールハウス、豚舎、鶏舎、牛舎等 (家屋評価の対象となっているものは除く)
機械及び装置	電気・化学・建設・印刷機械、加工修理等に使用する機械等
車両及び運搬具	大型特殊自動車、自動車、荷車等 (自動車税及び軽自動車税の対象となっているものは除く)
工具器具	机、いす、ロッカー、金庫、応接セット、陳列ケース、キャビネット、レジスター、複写機、厨房用品、看板等

*耐用年数1年未満の資産、所得価額が10万円未満の資産で法人税法等の規定により一時に損金算入されるもの(少額償却資産)、所得価額が20万円未満の資産で法人税法等の規定により3年間で一括して均等償却するもの(一括償却資産)は固定資産税上償却資産の対象となりません。

償却資産とは、事業を営んでいる会社や個人が、その事業のために所有している事業用資産で機械、器具、構築物などが該当します。事業用資産には門・フェンス・アスファルト舗装・看板なども該当します。事業を営んでいる事業主の方は必ず申告をお願いします。

問い合わせ 自立総務課 税務グループ ☎46・4572

償却資産の申告はお早めに

平成29年度償却資産の申告は1月31日まで

■定員

- 【保育部】 70名
(生後6か月以降～平成29年度中に満3歳に達する乳幼児)
- 【幼児教育部】 年少児70名・年中児70名・年長児70名
(平成29年度中に満4～6歳に達する幼児)

■募集期間

平成28年12月1日(木)～平成28年12月16日(金)

■入園基準

- 【保育部】 町内に住所を有し、両親(両親と別居している場合には乳幼児の面倒をみている者)ともに次のいずれかの事情にある場合
 - ①家庭外労働▶乳幼児の親が家庭の外で仕事をするのが普通なので、その乳幼児の保育ができない場合
 - ②家庭内労働▶乳幼児の親が家庭で乳幼児と離れて日常の家事以外の仕事をするのが普通なので、その乳幼児の保育ができない場合
 - ③親のいない家庭▶死亡・行方不明・拘禁などの理由により親がいない家庭の場合
 - ④出産・病気等▶親が、出産・病気・負傷・心身に障害がある等、その乳幼児の保育ができない状態にある場合
 - ⑤病人の看護等▶乳幼児の家庭に、病人や心身に障害のある人がおり、親がいつもその看護・介護にあっているため、乳幼児の保育ができない場合
 - ⑥家庭の災害▶火災・風水害・地震などの不幸があり、その家庭を消失・破損したためその復旧の間、乳幼児の保育ができない場合
 - ⑦求職中▶現在求職中であるため、乳幼児の保育ができない場合(3ヶ月限定)
- 【幼児教育部】 町内に住所を有し、平成29年度中に満4～6歳に達する幼児

■申込み

- 【申込用紙】 矢祭町役場・矢祭町教育委員会・やまつりこども園で交付します。(矢祭町ホームページからもダウンロードできます)
※入園申込書類は入園乳幼児1名につき1部を作成してください。また入園資格があるかどうかを判定するものですので、正確に記入してください。
- 【申込方法】 申込用紙に必要事項を記入して、やまつりこども園に提出してください。

■その他

入園の決定は、申込者全員に対し個々に実態調査を行い決定します。また、保育料は「矢祭町子どものための教育・保育給付に係る利用者負担額に関する条例施行規則」に基づき決定します。

■問い合わせ

やまつりこども園 ☎57-6500

谷田部芳恵さん

PROFILE

【やたべよしえ】 内川在住。趣味は野菜作り。モットーは「笑顔」

自分の道に進んだときや「笑顔」を見れたときにやりがいを感じる



いつかデカイことをしてみたい



Ryunto Katano

片野 龍人さん

かたのりゅうと ● 18歳・宝坂在住

- 今、一番やりたいことは何ですか？
日本一おいしいラーメンを食べに行きたいです。
- 将来の夢は何ですか？
まだ特にありませんが、いつかデカイことをしてみたいです。
- 趣味は何ですか？
サッカー、フットサルをすることです。
- 町の好きなところはどこですか？
自然豊かなところと鮎がうまいところです。
- 町への要望はありますか？
総合的なスポーツ施設をもっと増やしてほしいです。
- アピールしたいことはありますか？
町内にいるので、見かけることがありましたら「りゅーちゃん!!」と声をかけていただけたらとても嬉しいです。(笑)

次は松本哲弥さん（内川）の予定です。

特定非営利活動法人レスポールやまつりで理事長を務めている内川在住の谷田部芳恵さん。立ち上げから携わり、平成20年の設立から現在まで理事長を務めてきました。レスポールという名前の意味を伺うと「フランス語で「希望」という意味で、障害を持っていても自分の進みたい道へ行くよう「希望」を持ってほしいという願いが込められています。」と芳恵さんは話してくれました。レスポールでは、就労継続支援B型（以下就労）と生活介護の2つの支援があり、



レスポールやまつり利用者みなさんと谷田部理事長（後列右）。

現在は6人の職員体制で利用者へ支援をしています。利用者の生活を尋ねると「就労では、将来就職するための訓練として空き缶やペットボトルのリサイクルやらつきょうの皮むきなど様々な作業をしており、生活介護ではテレビを見たり手芸をしたりしています。」と教えてくれました。続けて、「就労の人たちには自分の道に進んでもらえたと、生活介護の人たちには「笑顔」を見せてもらったときにやりがいを感じますね。」と芳恵さんは微笑みます。取材の最後に芳恵さんは「障害を持っていても、明るく楽しく生活しやすい矢祭町になってもらえたらなと思っています。また、町民の方には、役場の空き缶回収所で利用者がケガをしたことがあるので、われたビンや蛍光管などを入れないようご協力をお願いできればと思います。」と障害者にもやさしい町であることを願いながら、今日も支援を続けます。

メッセージ
message
from 結婚支援室 (30)



今月は、結婚支援室の取組みを紹介いたします。○「おしゃべりカフェ」毎月水曜日、午後6時から午後9時まで、ユーバル矢祭レストラン「結」において「おしゃべりカフェ」を開催しています。仕事帰りに友達と一緒に気軽に立ち寄り、集まった方たちのおしゃべりを楽しむ、そんなカフェを目指しています。最近では毎回10人程が参加し



ています。町内外から様々な職業の方がその時々、それぞれの話題で盛り上がり、各方面の情報交換会にもなっていて時間を忘れるくらい充実したものになっているようです。「おしゃべりカフェ」は独身男性・独身女性が個人または友人（既婚者も可）と集う「出会いの場」を目的としています。が、同姓同士の語らいの中にも新しいつながりが生まれ、良い出会いに発展していくことも大きな目的の一つと考えています。また、結婚に関する相談、婚活イベントの情報提供も行っていきます。

イベントのお知らせ

ふくしま結婚マッチングシステム「はび福なび」のご案内

全県ネットワークで結婚相手を紹介するシステムです。来年1月以降の本格稼働にともない、事前登録会を開催中。詳しくは「ふくしま結婚・子育て応援センター」のHP、または結婚支援室まで。TEL 0247-46-4884

矢祭町地域おこし協力隊着任挨拶

地域おこし協力隊、ご存じですか？

地方自治体が募集を行い、地域おこしや地域の暮らしなどに興味のある都市部の住民を受け入れて地域おこし協力隊員として任命し、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とする制度のことです。

11月1日(火)に矢祭町初の地域おこし協力隊として任命された森田さんは、豊かな里推進プロジェクト事業として「つつじ」や「ゆず」、「水」など矢祭町の地域特産品を活かして、豊かな里づくりにつながる新たな地場産業の開発・宣伝・事業化などを主に行っていく予定です。



地域おこし協力隊 ともや 森田僚也 (35)

着任のご挨拶

「矢祭」という名は勝利を喜び祝いの言葉。そのような記事を見かけ、興味を抱き、由来を調べてみると、平安の武将である「八幡太郎義家」が矢祭の美景を賞賛し、背負っていた弓矢を岩窟へ納め、勝利を祈願した事が矢祭町の名前の縁起と知りました。春には戸津辺の桜を先陣に、矢

祭山でも桜とつつじが咲き乱れ、夏には久慈川の恩恵で育まれた元気な鮎が泳ぎまわり、秋には燃えるような紅葉が旅人の心を躍らせ、冬には降雪による白粉で、山々は凜とした気高き美しさをみせます。そんな風光明媚な土地、由緒ある町が矢祭町なのです。でも、矢祭町の魅力はそれだけではなく、ありませんよね。それは、矢祭町に住まわれている皆様が、誰よりも一番よく知られております。その町の隠れた魅力、その町の隠れた宝は、その地域に住んでいる方々が当たり前だと感じている事にこそ眠っている事があるもので

す。矢祭町地域おこし協力隊として、矢祭町の魅力をたくさん探索し、知ってきたいのなんでもないような事でも、いろいろと教えてくださると嬉しいです。申し遅れました、私、お隣の栃木県宇都宮市出身の森田僚也(もりたともや)と申します。簡単ではありますがありますが、これから矢祭町に住まわせていただくそのご報告とご挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

▲森田さん作の4コマ漫画。今月号から毎月掲載していきますので楽しみに！

新マスコット？



国民年金基金制度のご案内

国民年金基金は、自営業の方やその家族、自由業、学生などの国民年金の第1号被保険者の方々がゆとりある老後を過ごせるよう、国民年金に上乘せする公的な年金制度です。

加入できる方は、国民年金に加入している20歳以上60歳未満の方および60歳以上65歳未満の国民年金に任意加入している方となります。65歳から生涯受け取ることができる終身年金が基本ですので、長い老後に備えることができます。

掛金は全額が社会保険料控除、所得税と住民税が軽減されます。受け取る年金も公的年金等控除の対象になりますので、税制面で優遇されますし、万が一早期に亡くなったとき、家族に全額非課税の遺族一時金(一部の年金タイプを除く)が支払われます。

また、加入した時に確定した掛金額と年金額は変わりません。(口数を変更しない場合、60歳までお支払いの場合) ライフプランに合わせて、年金額や受取期間を設計できますので詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ 福島県国民年金基金 ☎0120・65・4192

図書館だより Library Information

図書館12月のイベント

やまつりえほんフェスタ：12月10日(土) 午後1時～
矢祭もつたいない図書館開館10周年記念式典と、第8回手づくり絵本コンクール表彰授与式、手づくり絵本コンサートを開催します。

矢祭読書の日：12月18日(日) 午前9時～正午
第3日曜日は読書の日。お近くの文庫へお出かけください。

【その他】

第8回手づくり絵本コンクールの作品は12月8日(木)まで館内にて展示、12月10日(土)は、やまつりえほんフェスタ会場であるユール矢祭にて展示します。全国から送られてきた作品を、ぜひご覧ください。

今月の休館日

12月5日(月)、12月12日(月)、12月19日(月)、12月26日(月)
*年末年始のため、12月29日(木)～平成29年1月3日(火)までお休みします。

問い合わせ 矢祭もつたいない図書館 ☎46・4646

俳句 ふきの芽句会

七・五・三読めぬ祝いの子を撫でり
小春日や厚物を広げ捨て惜しむ 石川 柳子

炊出しやとん汁に散るいちよの葉
霜月の那須野大社の足湯かな 鈴木 良夫

返り花そうありたいと思いきり
ぬきんでて行く末眺がむ枯尾花 金沢 タツ

新しきナイフ使うや今朝の冬
霜月の石にはりつくかたつむり 蓮見 ふゆ

短日や焦付磨く金たわし
冬鳥の糞の張り付く大波璃戸 佐藤たつ江

真四角にバターを切りて文化の日
菊咲かせ鍛冶屋は生涯弟子とらざ 松本志津子

堂々とした発表に拍手喝采

▶ 第32回青少年の主張矢祭町大会

11月5日(土)、ユール矢祭で第32回青少年の主張矢祭町大会が開催されました。大会では、小・中・高生8人が日常生活を通じて、日頃考えていることや願い・希望・抱負などを主張しました。8人の見事な主張発表に対して、会場からは大きな拍手が送られました。



表彰後の記念撮影



出発前に行われたテープカット

町民の相互の親睦と融和を図る

▶ 矢祭町民号

11月13日(日)、今年で39回目となる矢祭町民号が運行されました。ユール矢祭駐車場で出発式を行った後バスで会津方面へ向かい、鶴ヶ城会館、会津武家屋敷を訪れ、芦ノ牧温泉「大川荘」で参加者195人が一堂に会しての懇親会が行われました。

町発展の役に立てればと

▶ 小井戸昭一さん寄付

11月14日(月)、下関河内在住の小井戸昭一さんが来庁され、昨年11月に受章した「旭日単光章」の記念と、小学校が一つに統合されたことを機に、町発展の役に立てればと10万円を寄付しました。町では、この浄財を矢祭町21・ふるさとづくり基金に繰り入れ大切に使用させていただきます。



寄付を手渡す小井戸さん



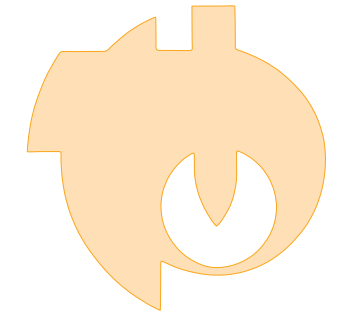
受賞報告に訪れた鈴木さん

永年にわたる危険業務従事の功勞により

▶ 「瑞宝単光章」受賞報告

11月22日(火)、下石井在住の鈴木常正さんが来庁し、3日付で「瑞宝単光章」の叙勲を受章したことを町長に報告しました。鈴木さんは、白河地方広域市町村圏消防本部の各消防署に36年間勤務し、消防・救急業務に貢献した功績により今回の受章となりました。

TOWN TOPICS



まちの話題

身近な情報を寄せてください。自立総務課総務グループ
TEL 0247-46-3131 FAX 0247-46-3155



最後に発表をした6年生と一般来場者

矢祭小として初めての学習発表会

▶ 矢祭小学校学習発表会

10月29日(土)、矢祭小学校体育館において、矢祭小学校学習発表会が開催されました。5・6年生による「矢祭小学校校歌」の鼓笛演奏で始まり、1年生から6年生までの全児童が、これまでに学習してきたことを会場に来ていた保護者の方等に精一杯発表していました。

今年も盛大に開催

▶ やまつり元気祭2016

11月3日(木)、ユール矢祭駐車場・スイピア矢祭駐車場等を会場にやまつり元気祭2016が開催されました。各会場では大綱引きや大声コンテスト、お楽しみ抽選会など様々な催しが行われ、町内外から訪れた多くの人で盛り上がりを見せていました。



フィナーレで行われた投げ餅



啓発活動中の皆さんと町長

人権擁護等呼びかける

▶ 秋の合同啓発活動

11月3日(木)、町人権擁護委員、保護司、更生保護女性会及び行政相談員は、「やまつり元気祭2016」会場で合同の啓発活動を行いました。「育てようおもいやりのこころ」、「広げよう『ありがとう』の言葉」などの声を掛けながら、人権擁護及び社会を明るくする運動の啓蒙・啓発活動に取り組みました。

行事&お知らせ

情報局

案内

家屋の新築・増築・取り壊し時に届け出を

固定資産税は毎年1月1日現在の固定資産を所有している方に課税されます。住宅の新築・増築などについては、登記情報などにより確認をしていますが、物置など未登記建物を新築または家屋を増築した場合は届け出が必要となります。家屋を建てたときは、電話などでご連絡をお願いします。また、「家屋を取り壊した場合は、「家屋滅失届」の提出と現地確認が必要となりますので、早めに届け

出をしてくださいます。
問い合わせ 自立総務課 税務グループ ☎ 46・4572

救命講習会を開催します

主に成人に対しての心肺蘇生法やAEDの使用法、止血法、異物除去法を学ぶ救命講習会を開催します。詳しくはお問い合わせください。

日時 12月6日(火) 午前9時～正午

場所 白河市社会福祉協議会

問い合わせ 白河消防署 ☎ 0248・22・2155

年末年始交通事故防止 県民総ぐるみ運動実施

毎年この時期には、夕暮れ時から夜間にかけて重大事故に繋がるおそれのある交通事故が多発し、特に高齢歩行者等が被害となる交通事故の増加が懸念されることから、県民総ぐるみで、

それぞれの交通安全意識を高め、交通ルールの遵守、正しい交通マナーの実践を習慣づけることにより、交通事故の防止を図ることを目的にこの運動を実施します。

実施期間 平成28年12月10日(土)～平成29年1月7日(土)

問い合わせ 町役場町民福祉課 町民グループ ☎ 46・4574

空き家の調査を行います

町では、町内の空き家の戸数や所有者の把握、意向確認等の空き家調査を実施いたします。調査は、身分証をつけた現地調査員が実施し、空き家と思われる家屋の状況を1戸ずつ調べる予定です。状況確認のため、調査員が家屋へ接近する場合もありますので、ご理解ご協力をお願いします。
調査期間 12月下旬～平成29年3月(予定)
調査受託事業者 国土情報開発株式会社

募集

問い合わせ 事業課事業グループ ☎ 46・4577

矢祭未来想成 アカデミー塾生募集

矢祭町の活性化のために地元の意欲ある若者だけでなく、町外へ出ていった若い人や定年後の人材が地元に戻って起業しやすい環境づくり、支援体制を構築し、ベンチャー企業の育成や活動する人を育てます。「みんなの想いが成る」ご応募をお待ちしています。
期間 平成29年4月1日～平成30年3月20日
応募方法 所定の応募用紙に必要事項を記入し事務局へ提出してください。
応募資格 (1)は必須、(2)～(4)はいずれかに該当)
 1. 毎週の講義・指導に通うことができる人
 2. 卒業後に矢祭町で創業の意思のある人
 3. 卒業後に矢祭町に定住する意思のある人
 4. 卒業後に矢祭町の発

放送大学4月生募集

放送大学では、平成29年度第1学期(4月入学)の学生を募集しています。放送大学はテレビ、ラジオ、インターネットを利用して授業を行う通信制の大学です。働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しい世代、職業の方が学んでいます。心理・教育・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、幅広い分野を学べます。資料を無料で差し上げていますので、お気軽にご請求ください。
出願期間 第1回 2月28日まで / 第2回 3月20日まで

日まで
問い合わせ 放送大学福島学習センター ☎ 024・921・7471

相談

東京電力からのお知らせ

弊社福島第一原子力発電所および福島第二原子力発電所の事故による賠償等に係るご相談について、このたび白河相談窓口の相談受付の方法を平成29年1月4日より事前受付による、皆さまのご都合に併せてご自宅への訪問等によるご相

404

視覚障がい者の教育相談

疾病などによる視機能低下(著しい視力低下や視野狭窄、視野欠損等)で、進学や就労でお困りの方の教育相談を行っています。お気軽にお問い合わせください。
開催日 毎月第2・4週の月～金(9時～16時)
対象 18歳以上の方(高校生も可)
問い合わせ 県立盲学校 ☎ 024・534・2574

消防分署からのお願い

空気が乾燥し寒さも一層きびしくなる時季となり火災も多発してきますので、次のことに注意し、さらなる防火意識を高めましょう。
 ①外出、就寝時にはもう一度火の元の確認を
 ②コンロを使用している時は絶対にその場を離れない
 ③暖房器具の近くに燃えやすいものを置かない
 ④放火を防ぐため住宅周辺を整理整頓し物置、車庫には施錠を
 ⑤住宅用火災警報器を寝室及び階段に設置しましょう

平成28年度全国統一防火標語
 「消しましょう その火その時 その場所で」

●町内火災・救急件数
 (平成28年1月1日～11月15日)
 火災件数 1件
 救急出動 221件

「火事・救急・救助は119番」
 問 棚倉消防署矢祭分署 ☎ 46-2119

人の動き

11月1日現在の住民基本台帳より ()内は前月比

人口	6,068人 (-4)
男	2,992人 (+2)
女	3,076人 (-6)
世帯	2,092世帯 (±0)

●赤ちゃん誕生おめでとう(敬称略)

赤ちゃんの名前	性別	保護者	地区
近藤 瞳	10/29	義雄・マコ	下関河内

●お悔み申し上げます(敬称略)

亡くなられた方	職	届出者	没日	地区
熊田 ソノ	97	次兄	10/30	下石井
鈴木 盛雄	81	充	11/11	上関河内
鈴木 茂吉	87	千代子	11/14	戸塚
石井 恒次	75	和美	11/15	内川
菊池 文枝	91	忠夫	11/15	関岡
緑川 常雄	85	正則	11/21	中石井
菊池 ヒサ	98	安子	11/24	東館

●今月の納税

町県民税 ▶ 4期
 国民健康保険税 ▶ 7期
 介護保険料 ▶ 7期
 後期高齢者医療保険料 ▶ 5期
 納期限(口座振替日) ▶ 12月28日(水)

●あとがき

11月1日から矢祭町地域おこし協力隊として着任された森田さん。漫画家志望だったということで4コマ漫画の制作をお願いしたところ快く引き受けてくれました。今後も4コマ漫画の掲載を続けていけたらと思っていますので、森田さんの次号作を楽しみにしていただきます。
 今月で2016年も終わりだと思つた1年がとて早く感じます。今年は広報2年目で、毎月何らかの特集を組んでみましたがなかなかうまくいきませんでした。来年はもっとうまく・見やすい広報紙を作りたいと思いますので、今後とも広報やまつりをよろしく願いいたします。(海)



【小田川在住】

お子さん 藤崎^{みよ}心緒ちゃん(2)
お父さん 豊さん お母さん 恵さん

ニュータウン中山在住の藤崎さんご家族。豊さん、恵さん、心緒ちゃんの3人家族です。心緒ちゃんの名前の由来について何うと「心緒という名前には、「一緒」の「緒」という字に「つながる」という意味を込め、人とのつながりを大事にし、思いやりを持ってほしいという願いを込めてこの名をつけました。」と豊さん、恵さんは話します。また、心緒ちゃんの家での様子を尋ねると「一人よりみんなで遊ぶことが好きなので、私やパパに「ねえ、おいで」と言って一緒に遊びたがるんですよ。」と恵さんは教えてくれました。そんなご両親の願いにこたえて、名前の由来通りに成長してくれている心緒ちゃん。豊さん、恵さんは心緒ちゃんを見守りながら、今日も3人一緒に笑顔の絶えない家庭を築きます。

12月情報カレンダー

【省略】 ○…当番医 山開…山村開発センター
塙…塙厚生病院 館山…館山荘 スイ…スインピア

日	月	火	水	木	金	土
4 ●第21回矢祭ふれあい駅伝競走大会 ○あらかちクリニック☎33-8018	5 ●カンガルーくらぶ	6 ●運動教室 山開 (10:00~11:00)	7 ●カンガルーくらぶ	8 ●母親教室 塙 (13:30~15:30)	9 ●カンガルーくらぶ	10
11 ○つちやクリニック☎43-2250	12 ●3か月児健康診査 塙 (13:30~13:40) ●カンガルーくらぶ	13 ●運動教室 山開 (10:00~11:00) ●元気づくり教室 館山 (14:00~15:00) ●カンガルーくらぶ	14 ●カンガルーくらぶ	15 ●母親教室 塙 (13:30~15:30) ●歯科クリニック 山開 (13:00~13:15)	16 ●カンガルーくらぶ	17
18 ●矢祭読書の日 ○ふじた産科クリニック☎33-2013	19 ●心の健康相談会 山開 (10:00~16:00) ●カンガルーくらぶ	20 ●運動教室 山開 (10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	21 ●やまつり子ども園幼児教育部 第二学期終業式 ●カンガルーくらぶ	22 ●矢祭町立小・中学校 第二学期終業式 ●歯科クリニック 山開 (13:00~13:15)	23 ○金澤医院☎46-2312	24
25 ○和田医院☎33-2012	26 ●カンガルーくらぶ	27 ●運動教室 山開 (10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	28 ●カンガルーくらぶ	29	30 ○大木医院☎33-2424	31 ○深谷クリニック☎33-3223
1/1 ○車田病院☎43-1019	2 ○おおひら整形外科クリニック☎33-9468	3 ●運動教室 山開 (10:00~11:00) ○塙厚生病院☎43-1145	4 ●矢祭町消防団出初式	5 ●母親教室 塙 (13:30~15:30)	6 ●家族の相談会 山開 (13:00~16:00) ●カンガルーくらぶ	7

※ユール矢祭では、下記のとおり300円でご入浴できる日帰り温泉券を配布いたしますので切り取ってご利用ください。

東館温泉ユール矢祭

温泉入浴券 300円

上記の金額で御利用できます
曜日・時間の区分はありません
有効期限：平成29年1月31日まで

発行 / (一財) 矢祭振興公社
☎ 0247-46-4300

◆1枚につき1名有効
◆他のサービスとの併用は
できません

東館温泉ユール矢祭

温泉入浴券 300円

上記の金額で御利用できます
曜日・時間の区分はありません
有効期限：平成29年1月31日まで

発行 / (一財) 矢祭振興公社
☎ 0247-46-4300

◆1枚につき1名有効
◆他のサービスとの併用は
できません

東館温泉ユール矢祭

温泉入浴券 300円

上記の金額で御利用できます
曜日・時間の区分はありません
有効期限：平成29年1月31日まで

発行 / (一財) 矢祭振興公社
☎ 0247-46-4300

◆1枚につき1名有効
◆他のサービスとの併用は
できません